

第 6 回市政 e-モニターアンケート集計結果

【テーマ】鎌倉市文化推進プラン改訂に際しての市民意見収集

アンケート送信日 平成 23 年 11 月 25 日(金)(未着者再送 28 日(月))

アンケート実施期間 平成 23 年 11 月 25 日(金)～12 月 6 日(火)

送信者数 203 名(着信者数 194 名)

回答者数 74 名(期限後に回答が届いた 2 名を含む)

回答率(対送信者数)36.5%、 回答率(対着信者数)38.1%

【文化推進課からのコメント】

市政e-モニターの皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

皆様からのご意見を伺い、鎌倉らしい文化、残したい文化として歴史的遺産、寺社仏閣がいかに重要視されているかを改めて確認することができました。また、それら歴史的遺産や寺社仏閣が多く所在する古都鎌倉にふさわしい都市景観(街並み)の維持も大変重要視されていることを確認することができました。

今後は皆様の貴重なご意見を参考にさせていただき、文化推進プランの改訂に取り組んでまいりたいと考えております。

本当にありがとうございました。

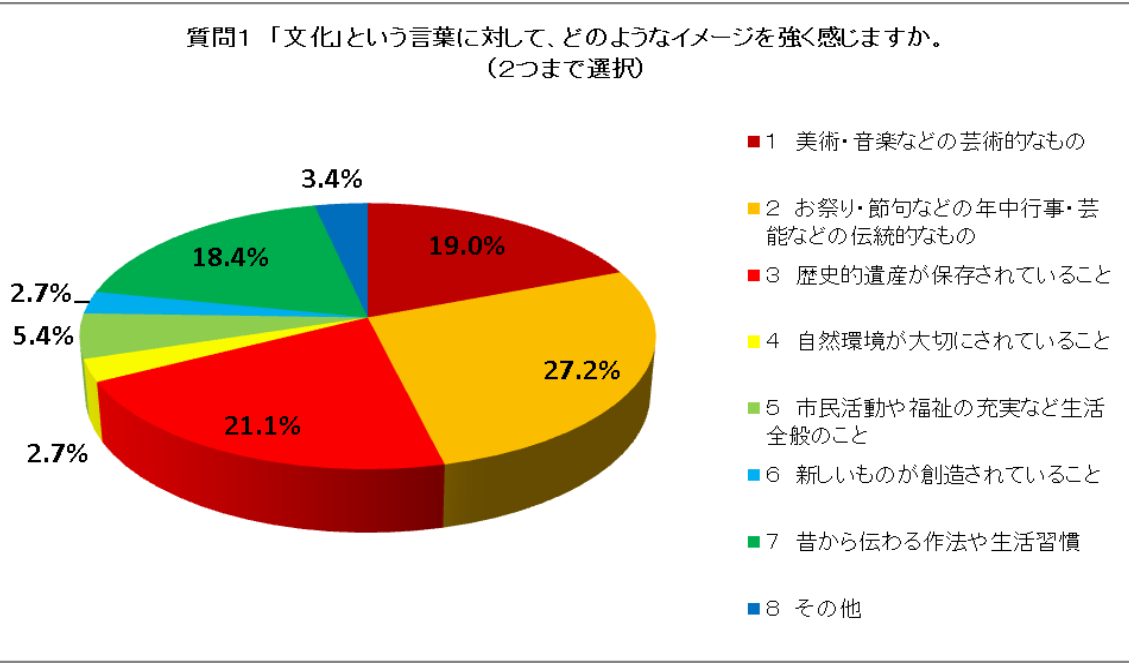
質問1 「文化」という言葉に対して、どのようなイメージを強く感じますか。2 つまで選んでください。	人数	計
1 美術・音楽などの芸術的なもの	28	147
2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの	40	
3 歴史的遺産が保存されていること	31	
4 自然環境が大切にされていること	4	
5 市民活動や福祉の充実など生活全般のこと	8	
6 新しいものが創造されていること	4	
7 昔から伝わる作法や生活習慣	27	
8 その他	5	

回答された方 74 名(2 つの項目を選択された方 73 名、1 つの項目を選択された方 1 名)

「その他」の意見

- ・ 文化とは、1～7に示される内容を含む、街の総合的なあり方を示すものと思います。2つだけを選択することは難しいと感じます。

- ・ 自然にしても遺産にしても習慣にしても今の鎌倉を作り上げてきたも総合的なもの。
- ・ 生活規範やコミュニティ
- ・ 昔のものではなく、現行の、考え方や行動の特徴(例:社風)。
- ・ その土地の習俗、人間関係、歴史、自然、景観など、賛否含めて全ての入り混じった集合を漠然と「文化」と言うものと思う。



回答組み合わせマジョリティ

	選択肢の組み合わせ	人数
最多数	2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの 7 昔から伝わる作法や生活習慣	17
次多数	1 美術・音楽などの芸術的なもの 3 歴史的遺産が保存されていること	12
第 3	2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの 3 歴史的遺産が保存されていること	9
第 4	1 美術・音楽などの芸術的なもの 2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの	7
第 5	2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの 5 市民活動や福祉の充実など生活全般のこと	5
第 5	3 歴史的遺産が保存されていること 7 昔から伝わる作法や生活習慣	5

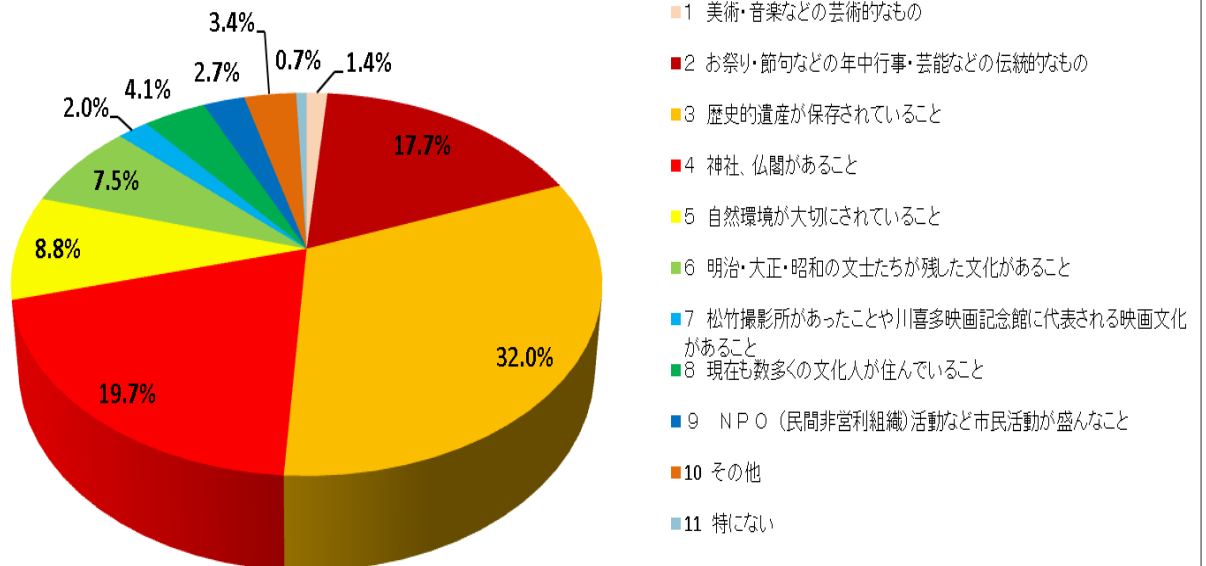
質問2 「鎌倉の文化」と聞いて、あなたは何を思い浮かべますか。特に他の都市と違いはどのようなものだと思いますか。2つまで選んでください。	人数	計
1 美術・音楽などの芸術的なもの	2	147
2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの	26	
3 歴史的遺産が保存されていること	47	
4 神社、仏閣があること	29	
5 自然環境が大切にされていること	13	
6 明治・大正・昭和の文士たちが残した文化があること	11	
7 松竹撮影所があったことや川喜多映画記念館に代表される映画文化があること	3	
8 現在も数多くの文化人が住んでいること	6	
9 NPO(民間非営利組織)活動など市民活動が盛んなこと	4	
10 その他	5	
11 特になし	1	

回答された方 74 名(2つの項目を選択された方 73 名、1つの項目を選択された方 1 名)

「その他」の意見

- ・ 文化とは、1～9に示される内容を含む、街の総合的なあり方を示すものと思います。2つだけを選択することは難しいと感じます。
- ・ 町の空気・佇まい。
- ・ 街並み。ミニ開発で破壊されて行くのを見るのが残念。
- ・ まちなみや海辺などの景観。
- ・ 現在の鎌倉市民やその土地がかもし出す風土・雰囲気

質問2「鎌倉の文化」と聞いて、あなたは何を思い浮かべますか。特に他の都市との違いはどのようなものだと思いますか。
(2つまで選択)



回答組み合わせマジョリティ

	選択肢の組み合わせ	人数
最多数	3 歴史的遺産が保存されていること 4 神社、仏閣があること	13
次多数	2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの 4 神社、仏閣があること	10
第3	2 お祭り・節句などの年中行事・芸能などの伝統的なもの 3 歴史的遺産が保存されていること	9
第3	3 歴史的遺産が保存されていること 5 自然環境が大切にされていること	9
第5	3 歴史的遺産が保存されていること 6 明治・大正・昭和の文士たちが残した文化があること	6

質問3 鎌倉に残したい文化(活動)はなんですか。(複数回答可)	人数	計
1 寺社仏閣	57	194
2 文化財	51	
3 伝統工芸(鎌倉彫)	37	
4 海に関する文化	18	
5 鎌倉在住のアーティスト、文化人の芸術文化活動	18	
6 その他	13	

回答された方 74 名

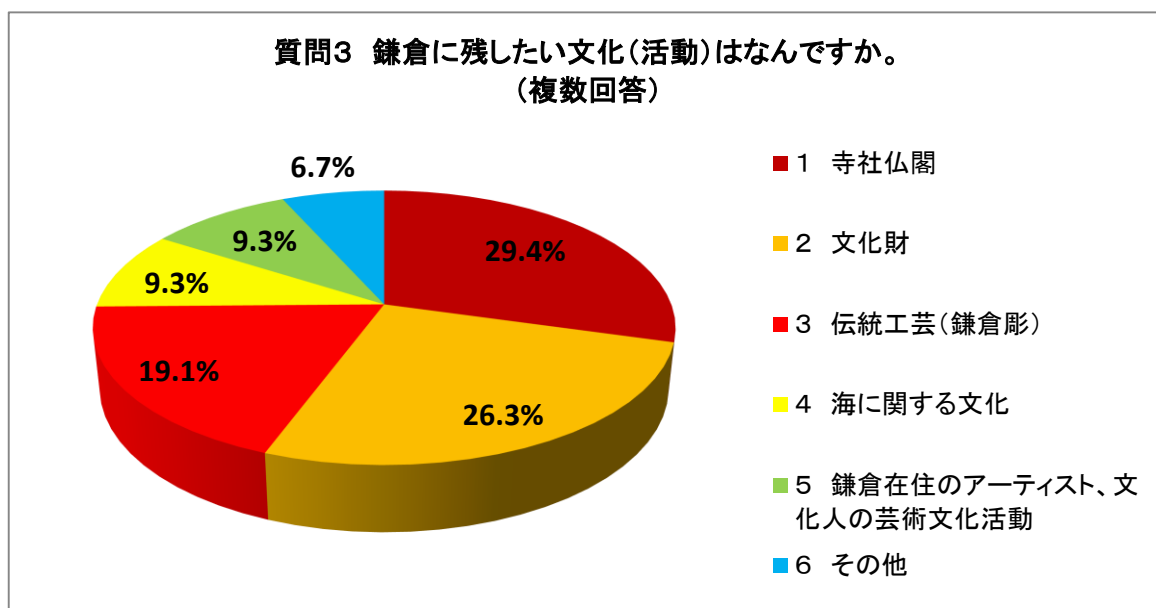
(1つの項目を選択…13人、2つの項目を選択…29人、3つの項目を選択…17人、
4つの項目を選択…7人、5つの項目を選択…4人、6つの項目を選択…4人)

「その他」の意見

- ・ 自然(里山、海など))と街並みがマッチした街。景観にあった住宅
- ・ 昔の鎌倉文士たちの活動のような古くて新しい文化
- ・ 別荘建築・洋館、築60年以上の特色ある建築
- ・ 鎌倉市民としてのマインド
- ・ 郷土芸能、伝統芸能
- ・ 歴史や伝統を大切にし、誇りに思う考え方そのもの
- ・ 市民団体を含めて、漸く、保全・回復の端緒についたばかりの里山
- ・ 選択肢1～5の根拠がよくわからないため、その他と回答。

設問(選択肢)に係る意見

- ・ 選択肢「3」の伝統工芸は鎌倉彫だけを指定しているので選びませんでした。鎌倉の伝統工芸は鎌倉彫だけなのですか？



質問4 鎌倉市では、主な文化施策として「文化財保護」、「文化施設維持管理」、「文化団体の支援」などを行ってきましたが、今後、市が重点的に取り組むべき文化施策はどのようなものだと考えますか。（複数回答可）	人数	計
1 市所有の文化財の保護、活用	50	168
2 文化施設（鎌倉文学館、鏑木清方記念美術館、川喜多映画記念館など）の維持管理	34	
3 市民文化団体の活動支援	20	
4 文化活動を行う場所（生涯学習センター、鎌倉芸術館など）の提供	27	
5 教育、福祉、まちづくりなど、各分野の社会的な課題解決につながる文化活動（認知症予防の美術教室、学校や福祉施設への出前コンサートなど）の支援	26	
6 その他	11	

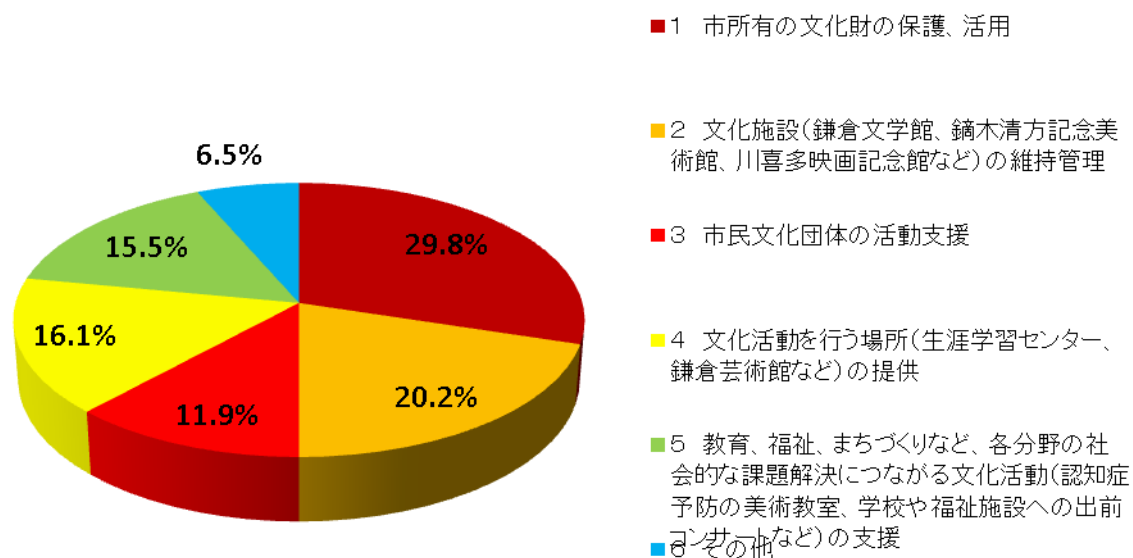
回答された方 74 名

（1つの項目を選択…17人、2つの項目を選択…32人、3つの項目を選択…16人、4つの項目を選択…6人、5つの項目を選択…3人、6つの項目を選択…0人）

「その他」の意見

- ・ 観光客対策
- ・ 自然環境の保護
- ・ 古き良き歴史的文化と新しい文化のコラボ
- ・ 街のランドマークとなっている様な建築や工作物の保存・維持管理・活用
- ・ 世界遺産になるにふさわしい文化都市としてのイメージ作り
- ・ 一律な箱物管理より、鎌倉の文化を守ろうとする人材の育成など
- ・ 歴史的建造物が万が一、地震や火災で焼失しても復元できるだけのデータの準備
- ・ 市が所有するか否かに拘わらず修繕費用を補助する
- ・ 箱物や、趣味を含めて練習し、発表するような「形」あるものが文化であるという定義は誤りだと思う。

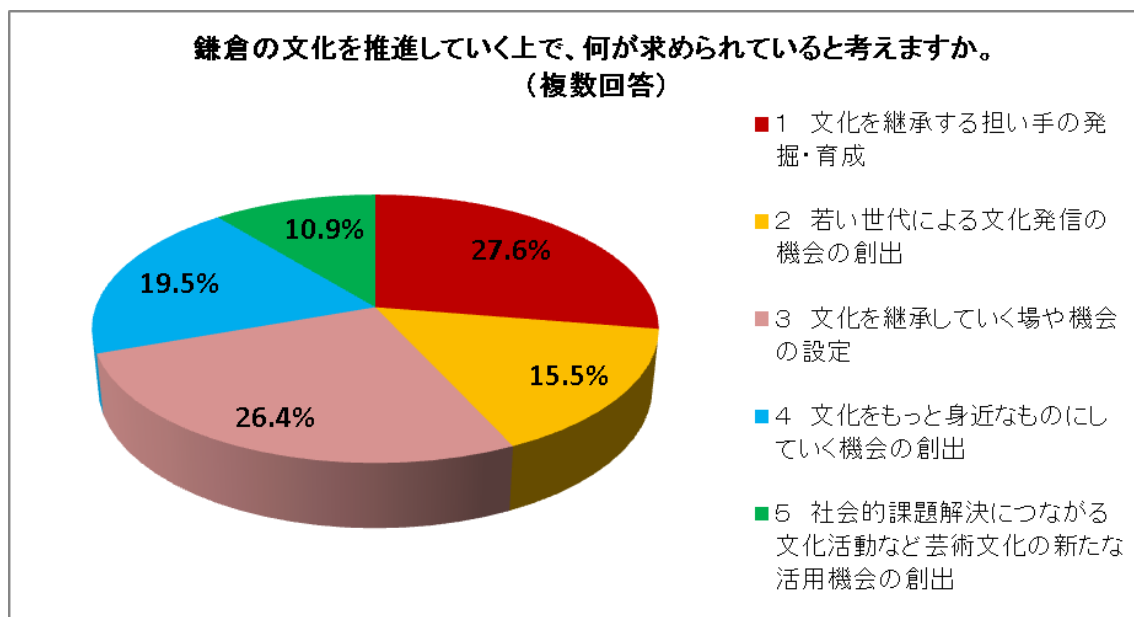
質問4 鎌倉市では、主な文化施策として「文化財保護」、「文化施設維持管理」、「文化団体の支援」などを行ってきましたが、今後、市が重点的に取り組むべき文化施策はどのようなものだと思いますか。(複数回答)



質問5 鎌倉の文化を推進していく上で、何が求められていると考えますか。 (複数回答可)	人数	計
1 文化を継承する担い手の発掘・育成	48	174
2 若い世代による文化発信の機会の創出	27	
3 文化を継承していく場や機会の設定	46	
4 文化をもっと身近なものにしていく機会の創出	34	
5 社会的課題解決につながる文化活動など芸術文化の新たな活用機会の創出	19	

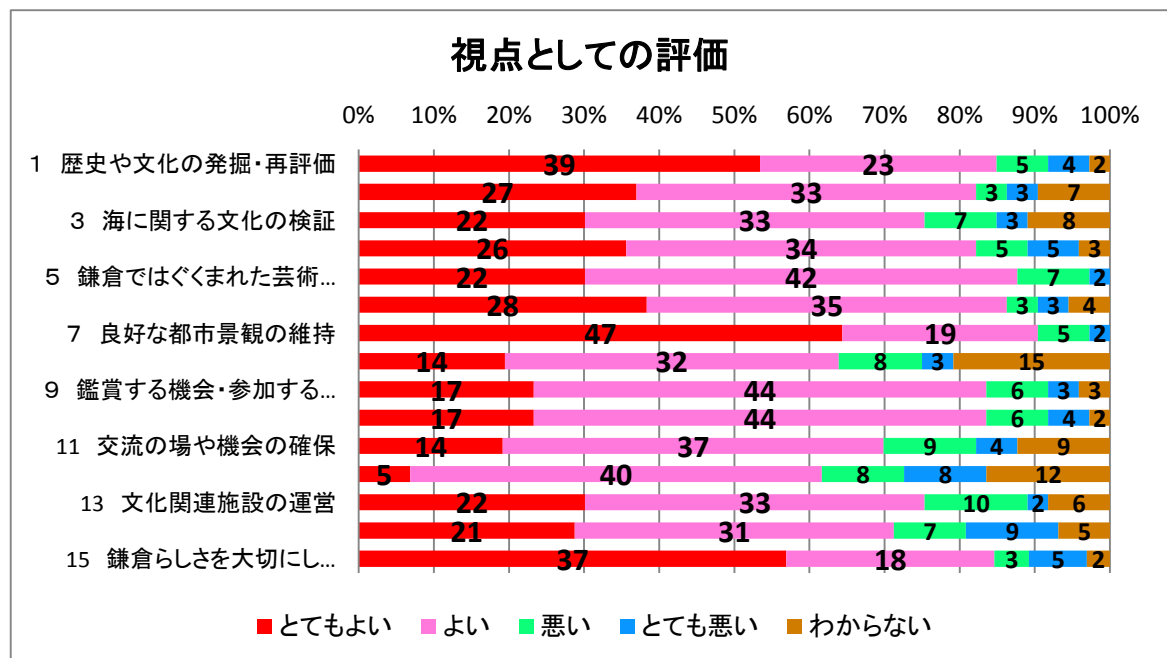
回答された方 73 名

(1つの項目を選択…15人、2つの項目を選択…33人、3つの項目を選択…15人、
4つの項目を選択…2人、5つの項目を選択…8人)



質問6 鎌倉の文化を推進していくうえで、次の項目（視点）の必要度、重要度をお答えください。	視点としての評価（人）					
	とてもよい	よい	悪い	とても悪い	わからない	計
1 歴史や文化の発掘・再評価 鎌倉の歴史を検証し事実を知るとともに、大切な歴史や文化を失わないよう歴史や文化の再評価をし、受け継ぐ体制をつくる。	39	23	5	4	2	73
2 重要建築物の検証 市内近代建築物を市民共有財産と捉え、保全・活用のステップとして存在確認とリスト化を行い、それらの検証を行う。	27	33	3	3	7	73
3 海に関する文化の検証 海がもっている魅力が鎌倉にもたらした文化価値について研究、検証をする。	22	33	7	3	8	73
4 歴史的遺産や鎌倉ゆかりの作品の保存と活用 鎌倉を愛した文学者、画家、彫刻家たちの作品を保全、研究、展示する体制づくりを行う。	26	34	5	5	3	73
5 鎌倉ではぐくまれた芸術文化の継承 鎌倉彫などの伝統工芸や鎌倉で育った映像文化などの継承を図るための仕組みづくりを行う。	22	42	7	2	0	73
6 重要な建築物等の保全・活用 市内近代建築物の保全と活用をするため、市民との協働による維持・管理・運営体制について検討を行う。	28	35	3	3	4	73
7 良好な都市景観の維持 自然環境と歴史的遺産が融和した環境を大切に、市民生活との調和を図りながら古都にふさわしい都市景観の維持・形成に努める。	47	19	5	2	0	73
8 平和意識の醸成 「平和都市宣言」、「市民憲章」の精神に基づき、市民と行政が協力をしながら平和についての意識の醸成を図る。	14	32	8	3	15	72
9 鑑賞する機会・参加する機会の提供 市内の芸術文化施設間の連携を図り、芸術を鑑賞する機会と鎌倉の歴史を実感できる場を継続的に提供する。 さまざまなワークショップの開催、市民が企画する文化事業の充実により、文化活動に参加できる場や機会を継続的に提供する。	17	44	6	3	3	73
10 生涯学習の推進 生涯学習活動を展開できる場の確保や学習情報の収集・提供などを充実し、だれもが学べる地域の環境づくりを進める。	17	44	6	4	2	73

11 交流の場や機会の確保 芸術家や一般の人々の交流、プロとアマチュアの交流、世代間の交流などを活性化するとともに、発表する機会の確保や場の確保に努める。	14	37	9	4	9	73
12 都市間交流の推進 市民や民間団体が中心となって行う国内外との都市交流を支援し、世代や地域を超えた交流を図ることに努める。	5	40	8	8	12	73
13 文化関連施設の運営 民間事業者へ文化関連施設運営を委ねることで、利用者の感覚にたった魅力的な運営が期待できる。	22	33	10	2	6	73
14 文化情報の発信 鎌倉の文化資源をマスコミ、情報誌、インターネットなどによりアピールする。 専門性の高い資料や情報の発信ができる体制づくりに努める。	21	31	7	9	5	73
15 鎌倉らしさを大切にしたいまちづくり 鎌倉の特性（例えば、若宮大路、切通、鎌倉石の石垣や生垣を回らせた風情のある住宅地など）を大切にしたいまちづくりに努める。	37	18	3	5	2	65



質問6 鎌倉の文化を推進していくうえで、次の項目（視点）の必要度、重要度をお答えください。	視点としての重要度（人）				
	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	計
1 歴史や文化の発掘・再評価 鎌倉の歴史を検証し事実を知るとともに、大切な歴史や文化を失わないよう歴史や文化の再評価をし、受け継ぐ体制をつくる。	50	19	3	1	73
2 重要建築物の検証 市内近代建築物を市民共有財産と捉え、保全・活用のステップとして存在確認とリスト化を行い、それらの検証を行う。	28	26	15	4	73
3 海に関する文化の検証 海がもっている魅力が鎌倉にもたらした文化価値について研究、検証をする。	20	28	20	5	73
4 歴史的遺産や鎌倉ゆかりの作品の保存と活用 鎌倉を愛した文学者、画家、彫刻家たちの作品を保全、研究、展示する体制づくりを行う。	24	31	11	6	72
5 鎌倉ではぐくまれた芸術文化の継承 鎌倉彫などの伝統工芸や鎌倉で育った映像文化などの継承を図るための仕組みづくりを行う。	21	39	10	2	72
6 重要な建築物等の保全・活用 市内近代建築物の保全と活用をするため、市民との協働による維持・管理・運営体制について検討を行う。	27	30	12	4	73
7 良好な都市景観の維持 自然環境と歴史的遺産が融和した環境を大切にし、市民生活との調和を図りながら古都にふさわしい都市景観の維持・形成に努める。	50	20	3	0	73
8 平和意識の醸成 「平和都市宣言」、「市民憲章」の精神に基づき、市民と行政が協力しながら平和についての意識の醸成を図る。	11	24	24	13	72
9 鑑賞する機会・参加する機会の提供 市内の芸術文化施設間の連携を図り、芸術を鑑賞する機会と鎌倉の歴史を実感できる場を継続的に提供する。 さまざまなワークショップの開催、市民が企画する文化事業の充実により、文化活動に参加できる場や機会を継続的に提供する。	19	38	13	3	73
10 生涯学習の推進 生涯学習活動を展開できる場の確保や学習情報の収集・提供などを充実し、だれもが学べる地域の環境づくりを進める。	16	38	16	3	73

11 交流の場や機会の確保 芸術家や一般の人々の交流、プロとアマチュアの交流、世代間の交流などを活性化するとともに、発表する機会の確保や場の確保に努める。	14	32	22	5	73
12 都市間交流の推進 市民や民間団体が中心となつて行ふ国内外との都市交流を支援し、世代や地域を超えた交流を図ることに努める。	9	26	26	11	72
13 文化関連施設の運営 民間事業者へ文化関連施設運営を委ねることで、利用者の感覚に合った魅力的な運営が期待できる。	24	28	16	3	71
14 文化情報の発信 鎌倉の文化資源をマスコミ、情報誌、インターネットなどによりアピールする。 専門性の高い資料や情報の発信ができる体制づくりに努める。	28	20	15	8	71
15 鎌倉らしさを大切にしまちづくり 鎌倉の特性(例えば、若宮大路、切通、鎌倉石の石垣や生垣を回らせた風情のある住宅地など)を大切にしまちづくりに努める。	40	19	3	2	64

